

科目区分	統合分野	授業科目	在宅看護概論
講師名	荒井 篤子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
目的:	在宅看護の意義と役割を理解する。 地域で療養する対象と家族を理解し、多様なニーズに合わせてその人らしく生きるための社会資源の活用方法・看護の継続性・ケアマネジメントの必要性を理解する。		
目標:	1) 在宅看護の概念について、在宅看護が必要とされる社会的背景を踏まえながら理解を深め、その意義と役割について説明できる 2) 在宅看護の対象、活動の場、活動方法の特徴について述べられる 3) 在宅看護の展開に必要な制度・社会資源の活用について説明できる 4) 保健・医療・福祉職等、多職種との連携による支援の必要性について理解を深め、関係機関・職種との連携方法・継続看護・ケアマネジメントについて述べられる		
回	時間	講義内容	
1	2	在宅看護の目的と特徴	在宅看護の歴史と社会的背景
2	2		在宅看護の目指すもの 在宅看護の場の広がり
3	2		在宅看護に求められていること
4	4		在宅看護における看護師の役割
5	4	在宅看護の対象者	対象者の特徴
6	2		在宅看護における家族の捉え方と看護師のかかわり
8	2		在宅看護の提供方法 療養の場の移行
9	2	在宅看護の法令と制度	我が国の在宅看護のしくみ
10	2		ケアマネジメントと社会資源
11	2	在宅看護の展開	在宅看護過程の展開のポイント
12	2		在宅看護過程の展開方法 多職種との連携
13	2		在宅看護における安全性の確保 対象者(家族含む)の権利保障
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義		
評価方法	単位認定試験		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 統合分野 在宅看護論		
備考			